

# 〈再び〉学校の安全管理について

## ～ヒューマンファクターズの視点から～



株式会社 **社会安全研究所**

首藤 由紀

# (改めて) 簡単な自己紹介

## ■ 専門

- 事故・災害に関わる人間の心理と行動（災害心理学）
- 事故・災害をもたらす人のエラーなどの人的要因（ヒューマンファクターズ）

⇒ 民間コンサルタントとして、防災・減災／安全対策のうち特にソフト対策の調査研究・推進支援

〔 対応計画・マニュアル等作成，図上演習等の企画・運営，  
事故・トラブル等の分析・対策立案支援，安全意識調査 等々 〕

## ■ 学校安全関連の近年の主な取組

- 学校の「危機管理マニュアル」作成・見直し支援
- 学校の安全点検支援（フィールドワーク等）
- 学校安全に係るセミナー、研修会の企画・運営

# 本日本話しする内容

## ■ 背景となる考え方【ヒューマンファクターズの視点】

- 人は、誰でも間違える (to err is human)

- 人は、無理ができない  
(無理なことは続かない)

- 人は、無駄な(と感じる)  
ことをやらなくなる

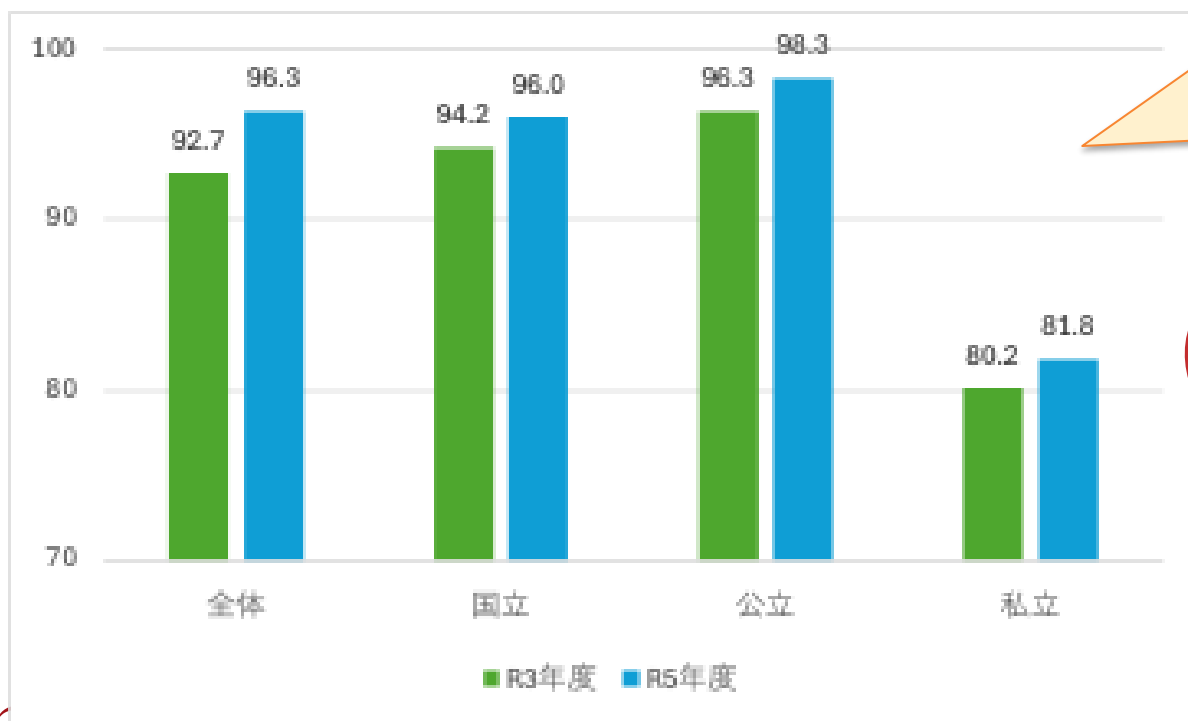
・無理なくできる  
・やったことが  
評価される  
仕組みが必要!

- 「危機管理マニュアル」見直しのあり方
- 「安全点検」のあり方
- 事故等の調査・分析のあり方
- 学校安全に係る人材育成のあり方

# 「危機管理マニュアル」の見直し

## 第3次計画「施策の基本的な方向性」

- 学校安全計画・危機管理マニュアルを**見直すサイクル**を構築し、学校安全の**実効性**を高める



マニュアルの  
“何”を  
見直してる？

実効性を高める  
見直しの状況を  
把握すべし！

# 見直し促進のための仕組み(案)

WSで出たアイディア

- テーマを決めて、ひとつずつ
  - 学校で「今年はこの部分」と一部を選んで見直し
  - 教育委員会が計画的に毎年テーマを設定
- 見直しを分担
  - 校内で、各テーマ別に見直し担当者を配置
  - 近隣学校園と見直し箇所を分担
  - 市町村全体の共通部分は教育委員会が整理
- 相互に参照し、良いところを“真似る”

労力を軽減しつつ  
効率的・効果的に  
マニュアルを見直す  
仕組みが必要

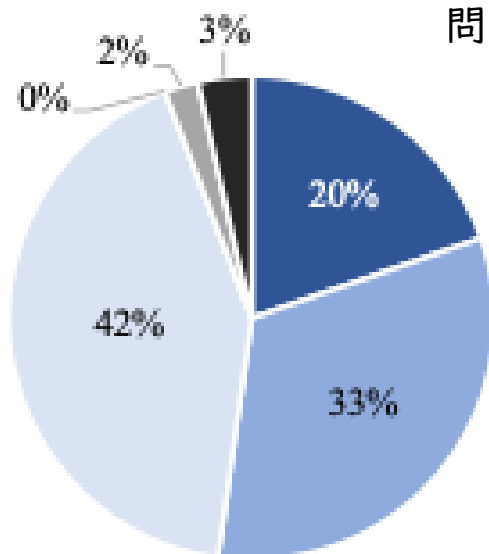
## 〈大川小事故検証委員会の提言〉

- ✓ 学校評価の評価項目に位置づけ
- ✓ PTA役員会との協議の義務づけ
- ✓ 学校同士のピアレビュー導入

大川小学校事故検証委員会報告書「提言5」より

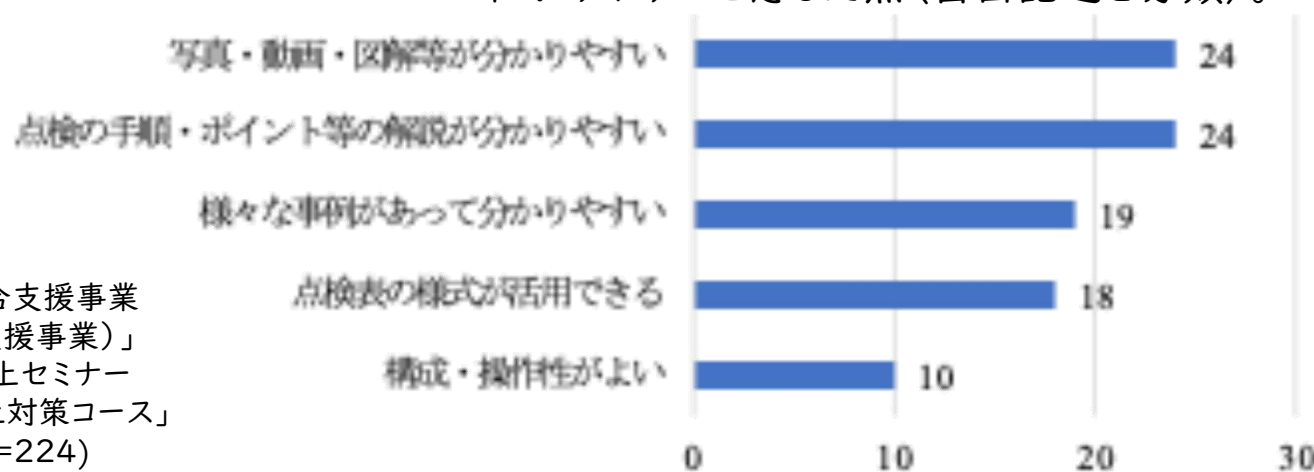
# 「学校における安全点検要領」

問)「安全点検要領」を見て、今後、学校における安全点検の改善に取り組んでみようと思ったか。



- すぐにでも取り組んでみようと思う
- 今年度中には取り組んでみようと思う
- 時期はわからないが取り組んでみようと思う
- 取り組んでみようとは思わない
- その他
- 同要領を見ていない

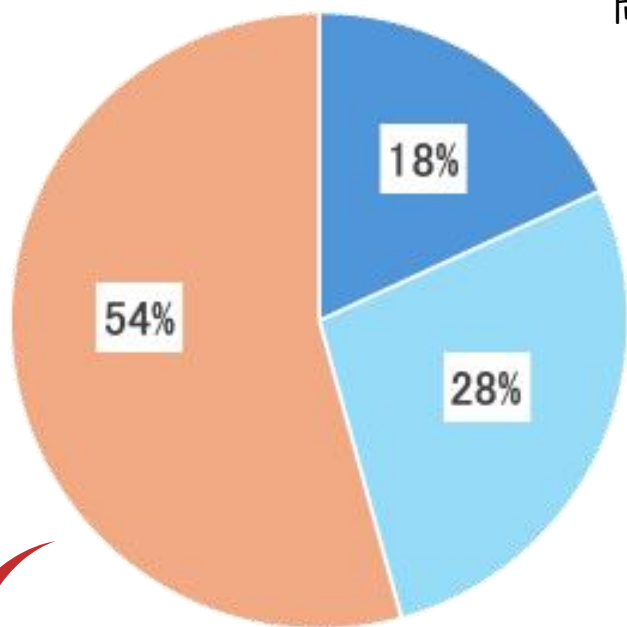
問)「安全点検要領」の中で、特に利用しやすい・わかりやすいと感じた点〈自由記述を分類〉。



文部科学省委託「学校安全総合支援事業  
(学校安全に係る専門性向上支援事業)」  
令和7年度学校安全実践力向上セミナー  
A-7「施設・設備による事故の防止対策コース」  
参加者アンケート より (N=224)

# 「学校における安全点検要領」

問)「安全点検要領」を知っていたか。



- 存在を知っており、内容も見たことがあった
- 存在は知っていたが、内容は見たことがなかった
- 今回の出前講座で初めて存在を知った

文部科学省委託「学校安全総合支援事業  
(学校安全に係る専門性向上支援事業)」  
令和7年度学校安全実践力向上”出前”講座  
B「安全点検フィールドワーク」コース(計5回)  
参加者アンケート より (N=105)

「安全点検要領」を周知・  
活用促進することが必要

# 事故調査・分析のあり方

- 基本調査・詳細調査の報告書（ごく一部のみだが）を見て感じることいろいろ
  - ✓ 聴き取りは、十分な配慮（心のケア含む）の下で行われているか？
  - ✓ 多様・複数の証拠に基づいた“事実認定”ができているか？
  - ✓ 問題・課題を十分に“深掘り”できているか？
  - ✓ 対策が「モグラ叩き」になっていないか？ 等々…

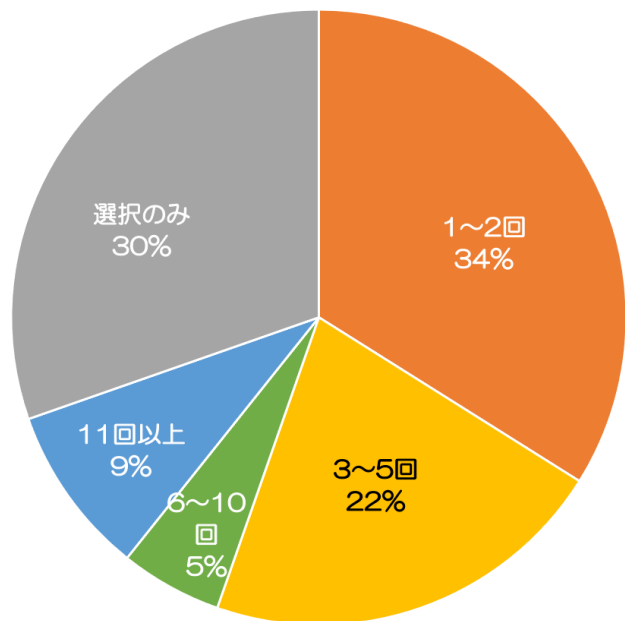
「事故対応指針」をを実現するために…

- 事故調査マニュアルの整備
- 事故調査体制づくり（教育・訓練、緊急派遣体制）



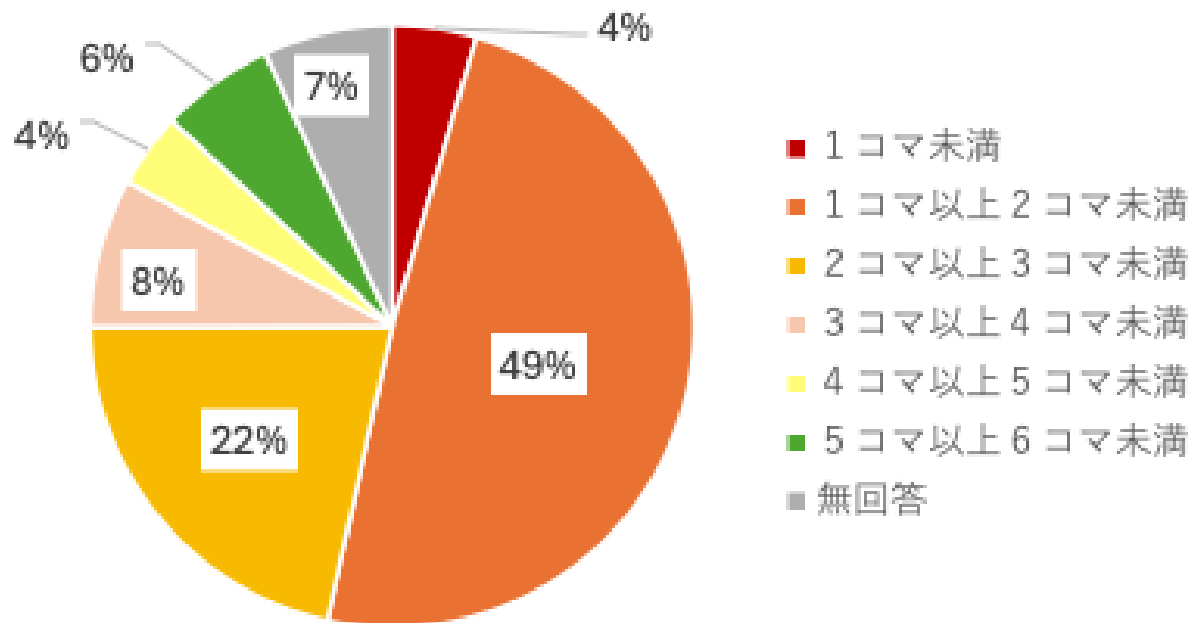
# 教員養成における学校安全の位置づけ

## ■ 教員養成カリキュラムにみる学校安全関連の授業回数



日本教育大学協会加盟56校の教職課程  
再課程認定申請資料に基づく  
学校安全関連の必修科目授業回数

令和元年度「学校安全に関する教職員の資質・能力の向上のための調査研究事業」報告書をもとに作成



「教育に関する社会的、制度的又は経営的事項」  
に関するカリキュラムにおける  
学校安全をふくむコマ数の割合 (N=428)

令和5年度 学校安全の推進に関する調査研究「学校安全計画に係る取組  
状況調査結果の分析」報告書(令和6年3月) 報告書をもとに作成

## 教育の内容は？

# 「学校安全の中核を担う教職員」

学校安全の推進に関する組織体制の整備と地域等との連携について～複雑化・多様化する課題に対応するための、実効的・持続的で安全・安心な学校づくりに向けて～審議のまとめ（令和7年3月）

- ✓ 職務内容を踏まえた適切な処遇等について検討すべき
- ✓ 「新たな職」…として学校に配置することができるような仕組みを構築する…動きを踏まえ、……積極的な活用を検討していくべき

「中核となる教職員」養成のため、学校安全に関する資質・能力を継続的に高める仕組みが必要では？

- 体系的な研修等の仕組み
- 相互に教え合う・学び合うナレッジシェアリング等？
- 受講実績の記録・評価（ポイント制など？）